DIGファシリテータ養成講座開催 〔in 高知県 奈半利町〕

●演習概要

ОВ 時 平成25年11月17日(日)9:00~17:00

〇主 催 東南海・南海地震対策連絡調整会議(四国地方整備局、高知県)

〇場 所 高知県安芸郡奈半利町 奈半利町保健センター

師 常葉大学 社会環境学部 准教授 小村隆史 〇講

○参加者高知県奈半利町、田野町、安田町在住の防災関係者(町職員・自主防

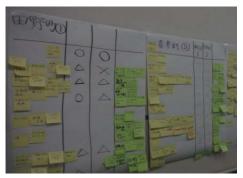
災組織リーダー、地域代表者、学校関係者等) 30名



常葉大学 小村隆史 准教授



地域の被害量の試算の様子



養成講座の成果 (地震直後にとる行動と その実現性の評価・対策)

養成講座の内容

○第1段階:東南海・南海地震の被害を正しく理解する

○第2段階:東南海・南海地震により、

私たちの暮らしはどうなるのか考える

○第3段階:東南海・南海地震を織り込んだまちづくりを

考える

〇所属組織におけるDIGの実施を考える



講座全体説明の様子

参加者の声

- ●将来的に町を残すためにも高台移転等を考える必要を感じた。【奈半利町職員】
- ●現役世代や子供世代を加えた取り組み拡大が重要と感じた。【安田町職員】
- ●人材育成、意識の継続が重要であると感じた。【奈半利町・田野町自主防災組織】

D: 災害(Disaster) / I: 想像力(Imagination) / G: ゲーム(Game) の略称 大きな地図を参加者全員で囲み、一緒になって災害への対応策を考えるイメージ DIGとは? トレーニングを実施すること